＊活動分野：●子ども　●水・水辺　●森・林・里地　●動物　●植物　●エネルギー・エコ　●普及・啓発　●参加募集

## 有機栽培農業塾　特定非営利活動法人ふるさと保津

活動場所　京都府亀岡市保津町八ノ坪、及びその周辺
所在地　京都府亀岡市保津町構ノ内 53
活動分野　●森・林・里地 / ●動物 / ●エネルギー・エコ

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

生き物共生を目指す有機栽培農業の実践として、「有機栽培農業塾」を開催しました。有機栽培 JAS 規格を準用した野菜栽培の体験農業塾、地元丹波地域での農畜連携による物質循環、現地圃場と周辺水路における両生類との共生を目指しました。

### 環境や地域への貢献

環境保全への効果としては、化学肥料不使用、農薬不使用による地圃場と周辺水路における両生類との共生を図りました。京都府・亀岡市・地域への波及効果としては、亀岡オーガニックアクションと連携し、有機栽培農業と「生きもの共生」の実践事例の創造に寄与しました。当会にとっても、地元保津町のまちづくりコンセプト「生きもの共生のまちづくり」のアピールに貢献しました。

### 助成金が活きたと思う点

２年度事業の安定化の財政的基盤となりました。「草マルチ」などの実験ができました。特に、農業は先行して土づくり、種苗・資材・肥料等の手配が必要であり、当初からその見通しが持てたことがとてもありがたいことでした。

## 里山の恵み、長尾山の生物多様性を感じよう！　特定非営利活動法人亀岡人と自然のネットワーク

活動場所　京都府亀岡市篠町　長尾山
所在地　京都府亀岡市東本梅町赤熊北垣内 8 番地
連絡先　090-5962-4426（宇野）
活動分野　●森・林・里地 / ●動物 / ●植物 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2023 年度に引き続き、亀岡市篠町の「市民の森長尾山」で生物多様性が豊かな状態を記録し、地元の子どもたちを中心に、観察会を通して生き物の紹介や採り方、楽しみ方を伝えました。
記録した生き物は可能な限り標本にし、標本からも季節を通した生き物を紹介しました。2024 年度は、さらに亀岡市内の別の山でも同様の調査を実施し、山の管理の違いによって見られる生き物に違いが出るのかを調べてみました。ある程度見つけられる種に違いは出ましたが、管理に基づく違いの説明ができるほどの差はなく、生物多様性が豊かな環境が双方にあると分かりました。

### 環境や地域への貢献

現在の環境として生き物を記録することは重要なことだと考えています。また、長尾山を管理する市民団体との連携がより強固となり、環境教育に良い場所だということを行政にもアプローチしていこうと、お互いの団体の相乗効果を生み出せました。

### 助成金が活きたと思う点

標本作製用の消耗品や観察会で使用する道具類の購入や、調査協力してくれた学生たちへの人件費に活かせました。

## 希少生物の棲む石積み水路の補修と林産物の有効活用を目指す炭焼き事業の推進　天引区の活性化と未来を考える会

活動場所　京都府南丹市園部町天引内
所在地　京都府南丹市園部町天引向井山 25
天引区公民館内
連絡先　京都府南丹市園部町天引川北 43
0771-65-0152（原田久）
活動分野　●子ども /●水・水辺 /●森・林・里地

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

集落内を石積みの水路が流れています。そこには、オオサンショウウオやマツカサカイなど希少な生物が棲みついています。しかし、石積みが緩み崩壊している所もあり、放置すればコンクリートで修復される可能性もありました。それを避けるために、今回の事業で石積みの積み直しを行いました。また、半世紀ぶりに復活させた炭焼きでしたが、窯内部の劣化が進み、炭焼き小屋周辺にはごみが放置され、駐車場も狭いという状況でした。今回の事業では、窯内部のひび割れの修復、劣化した耐火煉瓦の交換、ごみの撤去と駐車場の拡張整備を行いました。

### 環境や地域への貢献

水路の石積みが積み直されたことで、希少な水生生物の棲み処と景観が守られました。有害なごみも混じる土壌の撤去とその跡の整備により、安心して炭焼きに取り組める環境が整いました。

### 助成金が活きたと思う点

コンクリート化の危機もあった石積み水路が保存されました。また、半世紀ぶりに復活した炭焼きの環境も整備され、今後の活動継続への大きな支えになりました。

## 滋賀の河川・湖沼等の環境保全を目的とした最新科学技術の活用と地域環境問題解決

## 未来生物学研究所

活動場所　滋賀県　北部　河川
所在地　滋賀県　長浜市
連絡先　miraiseibutugakulab@gmail.com
活動分野　●子ども / ●水・水辺 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

私たちは、滋賀県に生息する淡水生物を守るため、様々な調査・研究・保護活動や理系人材の育成に取り組んでいる学生団体です。この活動は、地域固有種の集団を守るため、生息状況の調査や生態調査、啓発活動などを行っています。特に、県内地域固有のハリヨやイトヨとの交雑による遺伝子汚染の問題に対して、注力しています。

### 環境や地域への貢献

多くの団体から生態調査や勉強会の依頼などがありました。私たちは、交雑問題の１つとして、「遠方の生き物と身近な生き物とで、外見はほぼ一緒でも住んでいる地域特有の遺伝情報を持っていることがあるため、捕まえた場所と違う場所に放さない」ということを伝えてきました。このことから、参加者に遺伝子交雑を防ごうという意識づけができたと考えています。

### 助成金が活きたと思う点

科学者体験教室や生態調査イベントにかかる費用は多かったので、助成金を充てました。また、単価は高いですが、遺伝子鑑定と環境 DNA 解析を行うことで、科学的な根拠に基づいた事業展開ができました。

## 西の湖自然楽校

## 特定非営利活動法人西の湖自然楽校

活動場所　滋賀県近江八幡市安土町
西の湖ふれあいハウスと西の湖畔
所在地　滋賀県近江八幡市
活動分野　●子ども / ●水・水辺 / ●植物

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

西の湖畔に建つ「西の湖ふれあいハウス」とその周辺の広場を拠点に、野草や野鳥の観察、星空観察、飯ごう炊さんやキャンプなどの野外活動体験、農園での野菜栽培、野外コンサートなどの本物の文化に出会う体験、西の湖や周辺のヨシ群落の探検など、年間を通して西の湖にふれあう活動を展開しました。

### 環境や地域への貢献

西の湖に集う仲間が近江八幡市外からも増え、その顔ぶれも年齢層も若い世代が多くなりました。今まで身近にあっても来たことがないという世代の方に、その魅力が少しずつ浸透しつつあります。また、拠点整備のボランティアには地元の高齢者の参加も増え、若い人たちとの交流も行われています。障害を持つ子どもたちの団体や子育て世代の保護者などとの交流が増え、より幅の広い層の人たちに西の湖の魅力が伝えられたのではないかと思います。

### 助成金が活きたと思う点

助成をもらえたことで、波の浸食で危険になった西の湖探検のためのボート乗り場の修復など、大きな事業ができました。ボートによる西の湖探検の回数も増え、西の湖に集う子どもたちの冒険心や好奇心がいっそう広がりました。

## 山の手入れと地元の紹介イベントを通じた地域環境の活性化

## 東草野炭焼き文化保存会

活動場所　滋賀県米原市甲賀の里山と村の地先の畑
所在地　滋賀県米原市甲賀 636
連絡先　0749-59-0354 ／ 090-3355-7782
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 /
●エネルギー・エコ / ●参加募集

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

炭焼きをして里山の環境を改善し、ナラやクヌギの新芽が生えるようにしました。これらの木々に加えて、山の下部にはスギやヒノキを植栽しましたが、獣害にあったので、被害の少ないミツマタの苗木の植栽を進めています。また、イベントや山菜栽培をして、村の周辺の環境や移住交流による村の活性化を進めました。

### 環境や地域への貢献

里山の手入れで環境が改善され、山の斜面の日当たりがよくなり、森林の新陳代謝につながりました。また、イベントを通じた交流では移住者の増加につながり、山菜栽培では特産品開発をする人材も出てきました。これらの活動を見習う村が出てきましたが、特に地域へは、イベントを通じた都会との交流でよい刺激を受け、村の活性化につながる効果がありました。

### 助成金が活きたと思う点

地方の過疎・少子高齢化に伴い空き家が増加しています。里山での炭焼き活動や山菜の栽培は、都会の人にとって非日常的な刺激のある活動で、地域に関心を持つ移住者の増加につながっています。空き家の改修・改築をして移住を増やすことは、過疎対策だけでなく地域力のアップと明るい村づくりに寄与しました。地域内 20 戸のうち 6 戸が移住者の方という成果は、当会の貢献する部分も大きく、助成金があって実現できたことです。地域のみなさんが大変に感謝しています。

＊活動分野：●子ども　●水・水辺　●森・林・里地　●動物　●植物　●エネルギー・エコ　●普及・啓発　●参加募集

## 「わきの山」における持続可能な里山利用にむけたゾーニングの検討および実施

## 公益財団法人京都市環境保全活動推進協会

活動場所　京都府京都市　わきの山
所在地　京都府京都市
連絡先　京都府京都市伏見区深草池ノ内町 13
活動分野　●森・林・里地 / ●植物

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

京都市市街地の北端にある京都市立明徳小学校の学校林「わきの山」で、里山再生活動を行っています。わきの山は、かつては農用林でしたが、祇園祭の厄除けちまきに利用され、近年生息域が減少しているチマキザサが生育しています。ゾーニング計画を作成して、それに基づいた整備が一定進み、学校や地域が山と資源を継続的に利用できる仕組みを実験的に試しながら検討しています。

### 環境や地域への貢献

近年、生息域が減少しているチマキザサですが、わきの山は京都府内自生の分布南限です。この活動により、その生育範囲が大きく広がりました。また、わきの山の利活用については、明徳小学校や地域の方の関わり方を模索しており、持続可能な里山利用の形を引き続き検討していきたいと考えています。

### 助成金が活きたと思う点

ゾーニング計画を作成し、荒れかけていた里山の整備が進みました。今後は維持管理の段階に移ることを考えています。また、地域の情報を得ることができ、子どもを通じて地域の方が関わるイベントを定期的に開催できるようになりました。

## 吉田山の自然環境を保全・整備し人々が集い楽しめる里山に再生する事業

## 吉田山の里山を再生する会

活動場所　京都府京都市左京区　吉田山
所在地　京都府京都市
連絡先　京都市左京区吉田中大路町 23-2
yoshidasatoyama@gmail.com
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 / ●参加募集

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

２月に第 16 回植樹会を開催し、自家育成のサクラとモミジを合計 10 本植樹しました。里山の再生のために毎月１回の定例作業日を設け、間伐や剪定、除草などを行っています。会員の手に負えない高木・危険木の伐採は委託事業で行っています。

### 環境や地域への貢献

うっそうとしていた放置林が年々明るくなりました。安心して散策できる身近な里山に回復しつつあり、平日でも多くの人が訪れ、憩いの場や健康増進の場になっています。地表に日射が届き植生が豊かになり、保水性の向上が見られ、昨今の大雨時の土砂の流出が減っています。定例作業で出る枝葉の一部を動物園に提供し、ゾウ糞となって戻り、チップ堆肥に混入し、吉田山に環流させています。

### 助成金が活きたと思う点

作業効率化のために購入しているウッドチッパーやチェーンソー、刈払機などの機械保守が十分にでき、機械寿命の延長に寄与しています。会員の手に負えない高木や危険木の伐採委託ができ、倒木や落枝のリスクが減少しています。また、植樹木の堀上と根鉢作成も専門家に依頼でき、植樹後の活着に寄与しています。

## 持続可能な集落棚田のための環境保全型ネオ・スモールファーマー発掘プロジェクト

## 特定非営利活動法人スモールファーマーズ

活動場所　滋賀県大津市北船路集落
所在地　京都府京都市左京区
連絡先　0120-944-083
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

滋賀県大津市北船路集落の棚田で、スマート農業を活用した環境保全型（有機）稲作栽培を行うことで、地域の自然環境保全はもちろん、都心部に住みながら稲作に携わる新しいタイプの兼業農家（ネオ・スモールファーマー）を発掘・育成する事業です。

### 環境や地域への貢献

取得した水位水温データを活用し、除草の方法とタイミングを改善することで、除草剤を使わずに雑草を抑え、適切な量の肥料を適切なタイミングで施肥することができました。また、地元直売所と連携し、バターナッツカボチャの環境保全型栽培を行い、地域の売上に貢献できました。

### 助成金が活きたと思う点

活動を通して、これまで導入したスマート農業機器の修繕を行ったり、環境保全型栽培のために、手作りのチェーン除草機の資材や防草シートなどの高くても長期間使える環境にやさしい資材等を購入することができました。

## 花背の森ガタリ～土地に根ざした学びの場　　林業女子会@京都（花背支部）

活動場所　京都府京都市左京区花背学区
所在地　京都府京都市左京区
連絡先　fg.hanase@gmail.com
活動分野　●子ども / ●森・林・里地 / ●植物 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2024 年度は、2023 年度作成した「花背・広河原土地に根ざした暮らしの暦」の冊子に掲載した内容を知ってもらうため、京都市内、花背地域で写真展とともに、トークイベントや自然観察会などを企画しました。生きものフェスでの口頭発表も行いました。また、継続事業の花背の植生調査と観察会のほかに、野鳥の観察会を地域のこども食堂と共催で開催することができ、団体 HP を作成することができました。

### 環境や地域への貢献

普段活動に参加していない地域住民の方々に作成した冊子を配布して意見をもらったり、写真展を通じて心を寄せてくださった方が自然観察会やオオハンゴンソウの駆除活動に参加してくださったりと、発信することで生まれたつながりに勇気づけられました。

### 助成金が活きたと思う点

NPO 法人自然観察指導員京都連絡会をはじめ専門家の方々から自然に関する知見を得るための謝金や会場費、スタッフの交通費、観察会での安全管理用品の購入に利用させていただき、たくさんの方に地域の自然と文化の豊かさを伝えることができました。
今後は、私たちが花背の自然や文化のインタープリターとなれるようガイディング技術も身につけ、貴重な地域特有の自然と文化が失われないためにできることをやっていこうと思います。

## ボタン科ボタン属ヤマシャクヤクの保全　　雲ケ畑・足谷　人と自然の会

活動場所　京都府京都市　雲ケ畑
所在地　京都府京都市
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

ボタン属ヤマシャクヤクは、晩春に咲く清楚な山野草で、雲ヶ畑足谷はその貴重な自生地になっています。近年、自生地の縮小、個体数の減少、個体の矮化（わいか）、種子の不稔（ふねん）など、ヤマシャクヤクの劣化が進んでいます。その最大の原因が山林の放置による日照・風通しの不足にあると考え、2024 年度は、自生地のスギの枝葉の切り落としと周辺の雑木の伐採をし、日照・風通しの改善を図りました。

### 環境や地域への貢献

日照・風通しの改善によって、ヤマシャクヤクだけでなく、それ以外の植物の生育環境が復活したと思います。いまだ顕著な効果は見られていませんが、来年・再来年以降、雲ヶ畑の住民および一般の市民の方々に立派なヤマシャクヤクを鑑賞していただけると思います。また、雲ケ畑の林業従事者に委託したので、地場産業の存続にも多少の貢献ができたと思います。

### 助成金が活きたと思う点

当会の高齢化が進み、体力・技術が必要な作業が難しくなってきています。2024 年度は、危険な伐採・枝打ちの作業を専門の業者に委託しました。スタッフの手弁当に比して、業者委託は高額になりますが、助成金でまかなうことができました。

## 森の保全及び公園の清掃活動　　みどりの会伏見桃山

活動場所　京都府京都市伏見区 伏見北堀公園及び桃陽の森等
所在地　京都府京都市伏見区
大亀谷万帖敷町 170-15（岡村）
連絡先　090-1713-4921( 藤井 )
活動分野　●森・林・里地 / ●エネルギー・エコ / ●参加募集

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

桃陽の森では、倒木の処理、灌木や下草の処理、シイタケの栽培、竹藪の制限、非常時にそなえて地域の備蓄用の薪のストックなどを行いました。北堀公園では、周遊路の清掃、植栽の剪定、倒木や危険木の処理、落ち葉を利用した堆肥づくりなどを実施しました。

### 環境や地域への貢献

作成した薪を暖房用に提供することによって、$CO_2$ の削減に寄与しました。また、この薪は非常時の燃料として備蓄しています。放置していれば荒れ放題になる森や公園の整備をすることによって地域に貢献しました。

### 助成金が活きたと思う点

森での作業は危険を伴うことが多く、安全装備や労力の低減に寄与するツールや装置が必要になりますが、大変高価になります。個人で購入するには限界がありましたが、助成金を有効利用することによって、そのような装備を調達できました。

＊活動分野：●子ども　●水・水辺　●森・林・里地　●動物　●植物　●エネルギー・エコ　●普及・啓発　●参加募集

## 竹林の整備による放置竹林の発生防止と景観保全

## 特定非営利活動法人京都発・竹・流域環境ネット

活動場所　京都府京都市西京区大原野
連絡先　kyototakenet@gmail.com
活動分野　●森・林・里地 / ●普及・啓発 / ●参加募集

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2024 年度、竹林整備と竹資源の利活用を軸に活動しました。春は折り紙兜づくり、夏は高校生向け竹切り体験や七夕用のササ提供、竹の器での流しそうめんを実施。秋は学校や地域イベントで竹灯籠や四つ竹の制作指導、冬は竹あかり設置、門松や竹箸づくりワークショップを開催しました。

### 環境や地域への貢献

竹林整備により景観保全に寄与するとともに、竹に親しむ体験活動を通して、地域住民の竹資源や環境保全への意識向上につながりました。子どもたちや若い世代にも竹の魅力を伝え、地域とのつながりを深めることができました。

### 助成金が活きたと思う点

助成金により、年間を通じた多様な活動を安定的に実施できました。活動の幅が広がり、竹の可能性を探る取り組みが地域に浸透し、次世代への環境教育や持続可能な竹林管理への基盤づくりに大きく貢献しました。

## 遊んで学ぼう　里山東笠取

## 特定非営利活動法人オーガニック土の塾

活動場所　京都府宇治市東笠取
所在地　京都府宇治市木幡南山 12 番地の 52
活動分野　●子ども / ●森・林・里地 / ●植物

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

7 月～ 8 月の第 3 日曜日と水曜日に約 2 時間ずつ虫捕り遊び、川遊び場の整備を行いました。春から秋にかけて体験用のお米づくり、サツマイモ・里芋・落花生の栽培と体験会を行いました。稲刈り後には餅つき体験のほか、サツマイモ・里芋・落花生の収穫体験会を行いました。

### 環境や地域への貢献

野草と採集ルールの体験勉強会では、野草の知識、食べ方を学びますが、野草を守っていくためにどう摘んで、どう残し、増やしていくのかや、土地などの使用ルールを学んで、自然環境を守る大切さを実感してもらいました。子どもたちが田畑で栽培収穫を体験し、土に慣れ、作物の成長と収穫を学ぶ場として貢献しました。

### 助成金が活きたと思う点

野草と採集ルールの体験勉強会では、専門家の講師を招いて野草の安心安全を学び、採集ができる土地、禁止の土地、危険な土地なども学び、大変勉強になりました。子どもたちが、子どもの頃から土に慣れ、自然環境の大切さを学べることは、自然を注視して大事にする大人に育っていくことになります。

## けいはんな記念公園における里山管理事業

## コナラ会

活動場所　京都府精華町精華台 6-1 けいはんな記念公園
所在地　京都府精華町
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 / ●普及・啓発

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

コナラ会では、夏原グラントの助成を受けて、けいはんな記念公園の里山管理に取り組んでいます。今では、学研都市の開発を免れた地域の里山として、生物多様性保全と景観の両立を目指した管理を行うことで、多くの利用者に開かれた里山として親しまれています。

### 環境や地域への貢献

継続的な里山管理により 90 種以上の希少種を含んだ多様な生物が保全され、地域の生物多様性保全や普及教育の拠点となりました。
地域の小学校にも環境教育の場として活用されており、里山を通して自然環境について学んでいます。また、大学や博物館などと連携した共同研究や里山を利用した調査フィールドとしても活用されています。なお、2024 年度は管理を行っている里山を自然共生サイトへの登録申請がなされました。

### 助成金が活きたと思う点

助成金により、ポータブル発電機をはじめとした備品が充実し、効率的な里山管理が実現しました。また、滋賀県で里山管理に取り組む河辺いきものの森への視察が実現し、当会の活動にとって大きな学びとなりました。

## 特定外来種のオオハンゴンソウ駆除で美しい花背の自然を守る

## 特定非営利活動法人自然観察指導員京都連絡会

活動場所　京都府京都市左京区花脊
所在地　京都府京都市北区小山上花ノ木町 8-2
連絡先　京都市伏見区向島下之町 830-1
090-1894-4727　（清水）
活動分野　●森・林・里地 / ●植物 / ●参加募集

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

京都市最北端花脊に繁茂する特定外来生物のオオハンゴンソウ駆除の活動を始めて4年が経過しました。300 ㎡のモデル区では、3年間の抜き取りの結果、ほぼ駆除を完了しました。現在、広大な休耕田においても刈り取りから抜根に切り変えて完全駆除を目指しています。抜根の方法も試行錯誤の結果、現在では安全性の高い耕運機使用と拾集へと進化させています。駆除後の土地の活用で再繁茂を防ぐ夢のある方策を計画中です。

### 環境や地域への貢献

毎年３回の市民ボランティアによる駆除活動や各イベントでのパネル展示で、多数の方に特定外来生物と生物多様性についての理解を深めてもらっています。また、主目的の「花脊の美しい自然を守る」という活動では、自然観察会などの開催により、花脊という地域の理解を深めています。

### 助成金が活きたと思う点

京都市最北端の僻地での活動に参加してもらうためには、貸切りバスが必須です。年３回の借用代・抜根のための機材（耕運機）・道具の借用、購入が安心して行えています。

## ステップアップ助成とは

夏原グラントの一般助成は、同じ事業について３年継続を限度としています。

しかし、助成金が活動の支えとなっており、これが終了することによって活動が停滞する場合もあるのではないかと懸念されています。そして、その活動を今後も継続していただくためには何が必要かを検討した結果、「団体の組織力が向上して活動が活発になる」場合には、引き続き支援をしていくことになり、ステップアップ助成を創設しました。

この助成は、一般助成を３年間受けた団体を対象とし、活動が継続できるための組織基盤を整えることを目的としていて、助成額は上限 50 万円、助成期間は１年間で、最長２年まで（1年ごとの申請が必要）です。助成額 50 万円の中に今まで取り組んでこられた活動に加え、組織力アップのために必要な経費を必ず計上していただくことが条件となります。

ステップアップ助成を受けた団体の活動は、夏原グラント活動報告書の、この欄の上に記載しています。

## サイトで紹介～組織運営のヒント

ステップアップ助成を受けた団体の活動については、夏原グラントのサイトにも公開しています。

ステップアップ助成は、団体の運営に関する課題を明確にし、それを克服して持続的な活動が可能となるように助成しているものです。サイトでは、ステップアップ助成を受けた団体が、その後どのように活動されているかをインタビュー記事にして掲載しています。ぜひご覧ください。

夏原グラントサイト TOP ＞
助成の実績＞組織運営のヒント
（2025 年６月現在　掲載は５団体）

## 団体交流会

助成を受けている全団体を対象に、交流会を開催しました。会場ごとに選考委員や平和堂財団からも参加があり、団体の皆さんとの交流を深めていただきました。

この年は台風の直撃を受け、8月に予定していたの第2回・第3回を中止としました。その代わりに9月に2回を追加して開催しました。

参加者の皆さんにはいずれかの1会場に同じ団体からは2名まで参加してもらいました。同じ環境保全活動を行う仲間として、悩みや経験談などで盛り上がり、笑顔あふれる時間となりました。

(1)8月24日(土)　京都会場
(2)9月　5日(木)　大津会場
(3)9月20日(金)　京都会場
(4)9月29日(日)　大津会場

## ロゴマークとリンクバナー

夏原グラント

夏原グラントのロゴマークです。「夏」の文字をデザインし、オレンジ色で元気を表現しています。採択された事業のチラシや購入品にはこれを表示していただいています。

ロゴマーク使用例：活動場所での掲示やSNSでの表示

夏原グラント　平和堂財団 環境保全活動助成事業

採択団体には夏原グラントサイトへのリンクをお願いしています。その時使っていただくリンクバナーです。

# 褒章・表彰等団体の紹介

採択団体のみなさんへ 2024 年度の褒章・表彰等について尋ね、回答があった団体の紹介をします。
今後もみなさんのますますのご活躍を期待します。
(1) 受賞日 (2) 主催団体名 (3) 評価された点

## 立命館大学経営学部プロジェクト団体　丹後村おこし活動チーム

**「第 1 回みどり戦略学生チャレンジ近畿大会　優秀チャレンジ賞」**
（1）受賞日　　2025 年 2 月 21 日
（2）主催団体名　農林水産省　近畿農政局
（3）これまでの活動から、中山間地域の圃場をハブにして、地域内外の人や団体が連携・共働しあえるネットワークをつくることが、中山間地域の農業を持続可能にするために必要なのではないかと発表を行い、評価された。

## ユウスゲと貴重植物を守り育てる会

**「四手井綱英記念賞」**
（1）受賞日　　2025 年 3 月 2 日
（2）主催団体名　関西自然保護機構
（3）ユウスゲと貴重植物を守り育てる会の長年にわたる地域住民主体の環境保全活動ならびにそれらをまとめた論文が評価された。

## 由良川サケ環境保全実行委員会

**「海の匠」**
（1）受賞日　　2024 年 11 月 30 日
（2）主催団体名　京都府
（3）由良川で徹底した水温・水質管理のもと、京都府内で唯一サケの採卵・飼育を行っている。稚魚飼育学習用の発眼卵生産もし住民参加の養殖事業技術への関心も高めている。

## 長浜まちなか地域づくり連合会

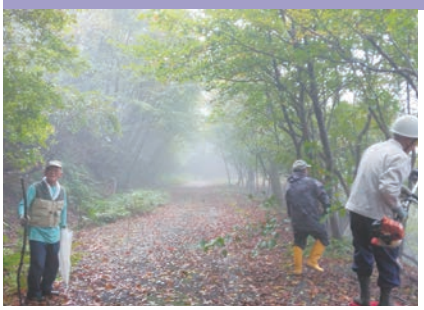
**「おうみ社会貢献賞」**
（1）受賞日　　2025 年 3 月 24 日
（2）主催団体名　滋賀県市町村振興協会
（3）長年にわたり地道に取り組んできたこと。

## 伊吹くらしのやくそう倶楽部

**「感謝状」**

（1）受賞日　　2025 年 3 月
（2）主催団体名　環境省自然環境局生物多様性センター
（3）里地里山を全国規模で長期観測する「モニタリングサイト 1000 里地調査」第 4 期（平成 30 年～2022 年）において、生物多様性の現状把握と保全に多大な貢献をした。

## 上宮津・杉山エコガイドの会



**「林野庁長官賞」**

（1）受賞日　　2025 年 2 月 28 日
（2）主催団体名　全国林業研究グループ連絡協議会
（3）杉山エコミュージアム実行委員会（エコガイドの会も林研も所属）としての杉山の天然杉整備・環境保全活動・観光資源としての整備と自然観察などの啓蒙活動、写真集作成・お土産品開発等の活動が評価された。

## みどりの会伏見桃山

**「緑綬褒章」**

（1）受賞日　　2024 年 4 月 29 日
（2）主催団体名　政府
（3）地味ながら必要とされる作業を長期にわたり実施してきたことによる。

## 特定非営利活動法人　自然観察指導員京都連絡会

**「京都環境賞特別賞 ( 生物多様性保全賞 )」**

（1）受賞日　　2023 年 1 月 13 日
（2）主催団体名　京都市
（3）環境保全活動を積極的に実践した活動が特に優秀であると認められました。これは他の模範になるとともに環境と調和した持続可能な社会の実現に大きく寄与する点が評価された。

## 表紙写真説明

本報告書では、助成団体の活動風景を多数の写真でも紹介しています。ここでは、表紙に使用した写真の活動団体を紹介します。詳しい取り組みは本文をご覧ください。

| | | |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| ④ | ⑤ | ⑥ |


①サケ環境保全啓発事業／由良川サケ環境保全実行委員会 ..... p9
②里山の恵み、長尾山の生物多様性を感じよう／
特定非営利活動法人亀岡人と自然のネットワーク ..... p15
③里山有効利用による地域活性化と名所作り／ Stay Forest ..... p6
④東近江トレイルコース にぎわい里山づくり／東近江トレイル実行委員会 ..... p7
⑤京都自生の絶滅寸前種の保全育成を推進する／源氏藤袴会 ..... p13
⑥米川・かわまちづくり事業／長浜まちなか地域づくり連合会 ..... p12


## 画像による事業の紹介 1

①けいはんな記念公園における里山管理事業 / コナラ会 /p19
②ヨシの活用によるヨシ原の保全 / まるやまの自然と文化を守る会 /p12
③滋賀の河川・湖沼等の環境保全を目的とした最新科学技術の活用と地域環境問題解決 / 未来生物学研究所 /p16
④小さなびわ湖水族館オサカナラボ運営と河川環境への働きかけ / 特定非営利活動法人近江淡水生物研究所 /p11

## 裏表紙写真説明

本報告書では、助成団体の活動風景を多数の写真でも紹介しています。ここでは、裏表紙に使用した写真の活動団体を紹介します。詳しい取り組みは本文をご覧ください。

| | | |
|---|---|---|
| ⑦ | ⑧ | ⑨ |
| ⑩ | ⑪ | ⑫ |


⑦地域のみんなで『十禅寺川いきもの調査隊』／あおむしくらぶ……p7
⑧伊吹山三合目　豊かな植生を守る獣害防止金属柵設置事業／
ユウスゲと貴重植物を守り育てる会……p8
⑨ 朽木野鳥を守る会／朽木野鳥を守る会 ……p12
⑩21くろやま塾の活動／くろやま塾 ……p8
⑪バンブードームを作って竹工作を楽しもう!／藪の竹ぼうき……p10
⑫自然満喫!野外でとことん遊ぼう!!／小森クラブ ……p11


## 画像による事業の紹介 2

⑤吉田山の自然環境を保全・整備し人々が集い楽しめる里山に再生する事業 / 吉田山の里山を再生する会 /p17

⑥特定外来種のオオハンゴンソウ駆除で美しい花背の自然を守る / 特定非営利活動法人自然観察指導員京都連絡会 /p20

⑦西の湖自然楽校 / 特定非営利活動法人西の湖自然楽校 /p16

⑧チーム「出会いの森」/ 特定非営利活動法人花と観音の里 /p6

主催

公益財団法人 平和堂財団

〒522-8511
滋賀県彦根市西今町１番地　㈱平和堂内
TEL：0749-23-4575　FAX：0749-27-4180
https://heiwado-z.jp/

運営事務局

認定特定非営利活動法人まちづくりスポット大津

〒520-0021
滋賀県大津市二本松 1-1 ブランチ大津京内
TEL：077-511-9814　FAX：077-548-6758
MAIL：info-desk@natsuhara-g.com
https://machispo-otsu.net/


※2025 年 4 月から助成金事務局を担当しています。


この紙は「びわ湖の森を元気にする」kikito ペーパーを使用しています。